



令和2年度「山形県男女共同参画社会づくり功労者等知事表彰」受賞者概要

表彰の趣旨

男女共同参画社会づくりに特に顕著な功績のあった個人若しくは団体又は仕事や地域活動等様々な分野でチャレンジし活躍している個人若しくは団体を顕彰し、その功績を称え、男女共同参画社会づくりに対する県民の一層の関心を高め、男女共同参画社会の形成の促進に資するものです。

功労者表彰

多年にわたり男女共同参画社会づくりに特に顕著な功績のあった個人・団体を山形県知事が表彰している賞です。

令和2年度は、2名が受賞されました。

さとう しげえ
佐藤 茂枝 氏（酒田市）

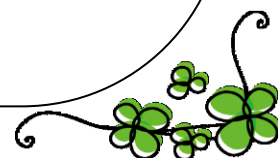
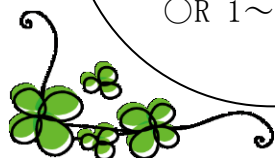
【主な功績】

長年、会社経営及び商工会議所活動に携わり、酒田商工会議所では女性初の副会頭を務め、各種方針決定に意見を反映させるなど、女性の社会参画の促進に大きく貢献してきた。

平成3年には、情報誌「月刊SPOON（スプーン）」を創刊。発行人として、女性スタッフから成る編集部を率い、女性の人材育成に取り組むとともに、情報誌に様々な分野で活躍している女性を掲載し、男女共同参画社会基本法の制定以前から、男女共同参画社会づくりと、女性活躍の気運醸成に大きく貢献している。

【主要経歴】

- H 3～H21 月刊「SPOON[スプーン]」 発行人
- H10～H14 酒田商工会議所 女性会会長
- H16～H23 株式会社小松写真印刷 取締役副社長
- H22～現在 情報誌「Cradle [クレードル]」 発行人
- H23～R 1 株式会社小松写真印刷 代表取締役社長
- H25～H28 酒田商工会議所 工業部会長（女性初）
- H28～R 1 酒田商工会議所 副会頭（女性初）
- R 1～現在 株式会社小松写真印刷 代表取締役会長





あおやぎ
青柳 フヂ子 氏 (村山市)

【主な功績】

本県に国際結婚で来日した女性が、家庭・地域内で孤立化する課題に対し、村山市で日本語教室を設立（共同設立）、教室で学んだ女性の就職、開業に結びつくなど、地域における女性の社会参画促進に大きく貢献してきた。

村山市連合婦人会長、市で初の女性市民センター長等を務め、女性リーダーとして活躍。現在は、市老人クラブ連合会副会長兼女性部長として、高齢者組織での女性の地位向上に向けて活動するなど、男女共同参画社会づくりに大きく貢献している。

【主要経歴】

- H 4～現在 村山日本語教室事務局長
- H14～H18 むらやま元気塾市民委員会代表（初代）※市民大学運営組織
- H15～H19 村山市連合婦人会長
- H18～H25 村山市戸沢地区公民館長
- H25～H26 村山市戸沢地域市民センター長（村山市初の女性市民センター長）
- H25～H29 村山市図書館協議会委員
- H27～H29 村山市更生保護女性会長
- H28～現在 村山市老人クラブ連合会副会長兼女性部長





チャレンジ賞

仕事や地域活動など様々な分野でチャレンジし活躍している個人・団体を山形県知事が表彰している賞です。

令和2年度は、1団体が受賞されました。

チェリア塾ネットワーク (山形市)

【主な功績】

平成27年に、山形県男女共同参画センターの地域女性リーダー養成事業であるチェリア塾の修了生が、県内における男女共同参画社会の実現を目指し、自発的に設立。

会員の相互啓発の場となるのみならず、独自の活動として、イベントの企画・運営や、男性の男女共同参画に関する意識啓発のためのセミナー、ワークショップの開催を行っている。

また、男女共同参画社会づくりを担う次世代の人材を育成するため、メンバーが講師としてチェリア塾を支援し、受講生の指導を行う他、身近な相談窓口になっている。

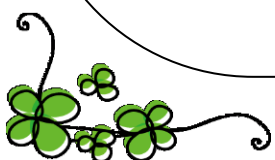
これらの取組みが、人材育成の好循環を生み出しており、活動に取り組むメンバーの姿が、男女共同参画社会づくりの推進を目指すものにとって、身近なロールモデルとなっている。

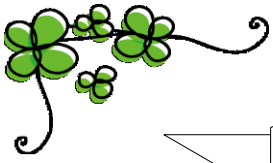
メンバーには、市町村の男女共同参画計画づくりに携わるなど、各地域における男女共同参画の推進の中心的な役割を担っているものも少なくない。

今後は、各地域における他の団体（NPO等）との連携などをおして、ネットワークの充実や活動が広がっていくことが期待される。

【主要経歴】

- H27 チェリア塾ネットワーク発足
- H29～現在 チェリア塾への支援開始、男性の意識啓発事業開始
- R2 現在 会員数89名





× ㄷ

